研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 5 年 6 月 2 6 日現在

機関番号: 14301

研究種目: 基盤研究(A)(一般)

研究期間: 2016~2020

課題番号: 16H01963

研究課題名(和文)集落再編の国際比較と生活空間論による再考

研究課題名(英文)International Comparative Studies of Rural Settlement System and Reconsideration through Living Space Theory

研究代表者

小島 泰雄 (Kojima, Yasuo)

京都大学・人間・環境学研究科・教授

研究者番号:80234764

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 29,500,000円

研究成果の概要(和文):本研究課題は、海外と日本の農村で実施したフィールド調査に基づいて、研究集会とシンポジウムを多く開催し、農村変化について深くかつ開かれた討論を行った。近代の諸位相、たとえば国民国家の形成、農業の生産主義/ポスト生産主義的な展開、農村の衰退過程において、集落の再編が進むことを実証的に開えた。さらに現在の日本農村に観察される新しい傾向や実践が、集落の再編と深く結びつくことを理論 的に明らかにした。

研究成果の学術的意義や社会的意義 日本の農村において集落はムラと呼ばれ、明確で強い機能を持ち、人々の暮らしを支える役割を果たしてきた。 本研究課題が明らかにした国内と海外の農村における集落変化の文脈は、集落が可変的な存在であることを再認 識させるものである。いま日本の農村は人口減少と高齢化によって大きな変化の中にあるが、田園回帰の傾向や 地域運営組織の編成を集落の再編を通して新しい農村の暮らしをつくるものとする理解は、地域づくりの実践に 理論的な依拠となるものである。

研究成果の概要(英文): Based on field surveys of rural areas conducted in Japan and abroad, this research project has organized a number of research meetings and symposiums to engage in deep and open discussions on rural change. We have empirically elucidated that in various phases of modernity, for example, in the formation of the nation-state, in the productivist/post-productivist agricultural development, and in the process of rural decline, the reorganization of rural settlement system is underway. We also theoretically clarified that the new trends and practices observed in rural Japan today are deeply connected to the reorganization.

研究分野:人文学 人文地理学

キーワード: 農村変化 集落再編 生活空間 国際比較 人文地理学

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

- (1) 本研究課題の中心的なテーマである集落再編が、日本農村の現状と将来に関する相反する 2 つの考え方、すなわち「地方消滅論」と「田園回帰論」の双方において論点の核となっていることは、前者において「村たたみ」が、後者においては「村づくり」が鍵概念の一つとなっていることにも現れていた(小田切徳美,2014)。
- (2) 集落再編については、農村計画学、農村社会学とともに農村地理学が長く取り組んできた研究、すなわち過疎論から周辺地域論へと続く研究の蓄積があるにもかかわらず(岡橋秀典,1998) それらが社会的に充分に活かされてきたとまでは言いがたいことは、研究者の数や実証研究への傾斜といった斯学の事情だけでなく、長く積み重ねられてきた知見の確認と再評価についてやり残されていることが少なくないためと考えられた。
- (3) 科学と技術の急展開は世紀末に大きく時代を回転させたが、農村そのものも、農業と結びついた生産地域から、消費の対象へと社会的構築の次元において転換しつつあり(田林明,2013) 農村の意味を再考することが求められていた。

2.研究の目的

- (1) 集落再編に関する知見を体系化して社会に還元しうる形にすることが、本研究課題の主たる目的である。第一義的には、学術レベルで研究集会やシンポジウムを実施し、そこにおける深い討議と、それにもとづく個別の論文と書籍を公開することを通して実現されるものであるが、さらにそれらの知見を社会に伝える工夫が必要となる。その際に、集落の規模や立地、社会経済的特性がその持続可能性にいかなる影響を与えるのかを定式化してゆくことを目指した。
- (2) 集落再編をめぐる議論が日本に収斂して行われる傾向にあるが、それを海外における集落を参照枠に据えることで相対化することも、本研究課題の目的である。中国では公有制を基礎とした中心集落の建設、韓国では新自由主義的政策下の農村空間の再編、エチオピアではvillagization 以降の農村変化、ラオスでは農村開発と焼畑抑制のための集落移転事業、イギリスでは逆都市化の下での農村計画の展開などを取り上げることとなった。しかし、これらは他国の経験を紹介するにとどまるものではなく、フィールド調査を通して批判的に海外事例を検討することで、各地域の文脈を踏まえて日本農村を照射することがめざされた。

3.研究の方法

- (1) フィールド調査に基づく集落再編の実態把握が、本研究課題が重視する方法である。国内と海外を問わず、各メンバーが研究を展開してきた調査地を対象とすることで、詳細な地域理解に基づいて集落再編の経過を明らかにしてきた。集落再編を考察するためには、深い地域理解と土地に根ざしたフィールド調査を必要とすることから、その経験の豊かな農村地理学研究者を国内と海外それぞれに複数配置し、国内班と海外班には研究の進展をスパーバイズする統括研究者を置き、班内の情報共有を進めた。さらに両者を活発な討議において統合する役割を京大拠点が担い、そこに批判的検討を行うための連携研究者が加わった。
- (2) 本研究集会の特色をなす方法として、研究集会・巡検・シンポジウムを頻度高く開催して討論を深めたことが挙げられる。研究集会は、日本地理学会において2度のシンポジウムを開催した他、京都大学および学会開催時に行うビジネスミーティングを実施した。さらに、国内の複数の調査地で臨地研究会を開催した(2泊3日)。フィールドに集まって討論することで、現地関係者との交流の場をつくるなど、社会的な結びつきを常に意識することにつながる。また海外調査地のうち中国、韓国で、巡検つき臨地研究会を実施(3泊4日)し、景観観察や現地研究者との交流など、文献や報告だけでは得られない踏み込んだ討論を行った。
- (3) 方法論としての生活空間論は、水津一朗(1964)が洗練・体系化したものであり、地域の重層性をダイナミックに捉える地域論を研究レベルで操作化している(浜谷正人,1988)。生活空間論の方法的特徴は、生活者の次元から空間性を考えるベクトルを持つことであり、質的なフィールド調査に親和的である。集落再編を考察するにあたって、施設立地やインフラ整備などといった供給側の論理を相対化することを可能にし、農村の商品化など新しい農村変化に対してもアプローチを明確化することとなった。

4.研究成果

集落再編の国際比較を通して、国民国家の形成や農業の生産主義/ポスト生産主義の展開といった近代化の諸位相において集落再編が進むことを実態的に解明するとともに、日本農村における田園回帰や地域運営組織といった新しい動向が、集落再編と深く結びついていることを明らかにした。

- (1)田園回帰に関するシンポジウムを日本地理学会秋季大会 (2017年)において開催し、その概要を学術誌「E-journalGEO」に発表した。さらにこうした研究成果を月刊誌「地理」の田園回帰の特集号 (2018年)として公開した。
- (2)集落再編の国際比較をめぐる国際シンポジウムを京都大学において開催(2019年)し、そこ

における発表と討論に基づく英文論集の編集作業を進めている。

- (3)地域運営組織に関するワークショップを鳥取大学において実施し、その議論に基づいて日本地理学会大会のシンポジウムを企画し、コロナ禍に対応したオンライン会議(2020 年)として実質的な討論を行った。それに基づく論集の編集作業を進めている。
- (4)国内においては、中国山地、中央高地、東京、伊豆半島で臨地研究集会を実施し、海外においては、中国と韓国において臨地研究集会を実施した。それぞれの臨地研究集会では、農村変化の実際を巡検により把握するとともに、科研メンバーに加えて現地研究者・関係者との深い討論を重ねた。
- (5)オーストラリアから Guy M Robinson 教授 (2016年)、中国から曹栄林教授 (2017年)を招聘し、集落再編にかかわる学術交流ならびに講演会を実施した。
- (6)こうした種々の取り組みを通して、科研メンバーは個別の論考を論文と著書・口頭発表として、学術界への公開と社会への貢献を積極的に実施した。
- < 引用文献 >
- 小田切徳美『農山村は消滅しない』2014
- 岡橋秀典『周辺地域の存立構造』1998
- 水津一朗『社会地理学の基本問題』(1964)
- 田林明『商品化される日本の農村空間』2013
- 浜谷正人『日本村落の社会地理』1988

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計47件(うち査読付論文 21件/うち国際共著 2件/うちオープンアクセス 21件)

1.著者名中川秀一	4.巻 12
2.論文標題 田園回帰とコモン化からみた入会林野の位相	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 東日本入会山村研究年報	6.最初と最後の頁 3-12
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 英老々	4 . 巻
1.著者名 今里悟之	4 . 중 157
2 . 論文標題 地域運営組織に関する覚書 農村地理学に関する覚書	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 史淵	6 . 最初と最後の頁 51-57
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	A 344
1 . 著者名 Satoshi IMAZATO	4 .巻 92
2.論文標題 Territoriality by Folk Boundaries and Social-Geographical Conditions in Shinto-Buddhist, Catholic, and Hidden Christian Rural Communities on Hirado Island, Western Japan	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Geographical review of Japan series B	6 . 最初と最後の頁 51~71
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4157/geogrevjapanb.92.51	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1 英老々	л У
1. 著者名 Ren'ya SATO	4.巻 93
2.論文標題 How Is Local Knowledge of Forests Acquired over a Lifetime?: Gender and Age Differences in Ethnobotanical Knowledge of Shifting Cultivators in Southwestern Ethiopia	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Geographical review of Japan series A	6 . 最初と最後の頁 351~371
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4157/grj.93.351	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1.著者名	4 . 巻
	4 · 含 80
.1, rm .x. øtc	
2. 論文標題	5.発行年
・	2019年
中国自用の政治に入し、カルノーナノインとしての利力の治に	2013—
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
BIOCITY	100-107
5100111	100 107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
小島泰雄	64-4
- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	
2 . 論文標題	5 . 発行年
改革開放は中国をいかに変えたのか	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理	10-17
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Susumu Nakatsuji	8(2)
2.論文標題	5 . 発行年
Land use and land cover changes during the Second Indochina War and their long-term impact on a	2019年
hilly area in Laos	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Southeast Asian Studies	203-231
担撃込みのDOL / デックリューブック ちしかロフン	本生の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.20495/seas.8.2_203	有
オープンアクセス	国際共業
	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	<u>-</u>
1 英老々	4 **
1 . 著者名	4 . 巻
作野広和	520
2 - 岭水恒路	F 発仁在
2 . 論文標題	5 . 発行年
人口減少社会への向き合い方	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
生活協同組合研究	5-13
掲載論文のDOL(デジタルオブジェクト識別子)	杏詰の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
なし	有

1 ・ 著名名 (56) (1) (2 ・
中川秀一 65(1) 2. 論文標題 「関係人口」と大学におけるフィールドワーク教育 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 なし 6. 最初と最後の頁 1-9 看戦論文のDOOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 国際共著 - 1. 著者名 中川秀一 4. 巻 71(3) 2. 論文程題 学会展望 村落 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 人文地理 6. 最初と最後の頁 279-282 4. ブンアクセス 国際共著 - オープンアクセス 本ープンアクセス 国際共著 - 1. 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4. 巻 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 3. 雑誌名 E-Journal GEO 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 最議論文のDOOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 章読の有無 有
2. 論文標題 「関係人口」と大学におけるフィールドワーク教育 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 経済地理学年報 6. 最初と最後の頁 1-9 8概論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 71(3) 2. 論文標題 学会展望 村落 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 人文地理 6. 最初と最後の頁 279-282 8概論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4. 巻 14(1) 1. 著書名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4. 巻 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 練誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電読の有無 なし 査読の有無 有
「関係人口」と大学におけるフィールドワーク教育 3 . 雑誌名 経済地理学年報 6 . 最初と最後の頁 1-9 電談の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 中川男一 2 . 論文標題 学会展望 村落 3 . 雑誌名 人文地理 3 . 雑誌名 人文地理 3 . 雑誌名
「関係人口」と大学におけるフィールドワーク教育 3 . 雑誌名 経済地理学年報 6 . 最初と最後の頁 1-9 電談の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 中川男一 2 . 論文標題 学会展望 村落 3 . 雑誌名 人文地理 3 . 雑誌名 人文地理 3 . 雑誌名
3 . 触誌名 経済地理学年報
程済地理学年報 1-9
程済地理学年報 1-9
程済地理学年報 1-9
掲載論文のDDI(デジタルオブジェクト識別子)
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 - 著者名 中川秀一 4 - 巻 71(3)
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 - 著者名 中川秀一 4 - 巻 71(3)
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 - 著者名 中川秀一 4 - 巻 71(3)
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 - 著者名 中川秀一 4 - 巻 71(3)
本 - ブンアクセス 国際共著 -
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難
1 . 著者名 中川秀一 2 . 論文標題 学会展望 村落 3 . 雑誌名 人文地理 名載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 名読の有無 名前の有無 の
中川秀一 71(3) 2. 論文標題 学会展望 村落 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 人文地理 6. 最初と最後の頁 279-282 暑載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著 カーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4. 巻 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
中川秀一 71(3) 2. 論文標題 学会展望 村落 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 人文地理 6. 最初と最後の頁 279-282 暑載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著 カーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4. 巻 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
中川秀一 71(3) 2. 論文標題 学会展望 村落 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 人文地理 6. 最初と最後の頁 279-282 暑載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オーブンアクセス 国際共著 カーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4. 巻 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
2. 論文標題 学会展望 村落 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 人文地理 6. 最初と最後の頁 279-282 書載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有
学会展望 村落 2019年 3 . 雑誌名 人文地理 6 . 最初と最後の頁 279-282 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
学会展望 村落 2019年 3 . 雑誌名 人文地理 6 . 最初と最後の頁 279-282 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
学会展望 村落 2019年 3 . 雑誌名 人文地理 6 . 最初と最後の頁 279-282 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 - 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 279-282 3 載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 279-282 3 載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著
人文地理 279-282 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著
人文地理 279-282 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 電戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 電戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
なし 有 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 電戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
オープンアクセス 国際共著 - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) - 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏 , カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO - 258-270 - 258-270 - 音読の有無 なし 有
オープンアクセス 国際共著 - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) - 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏 , カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO - 258-270 - 258-270 - 音読の有無 なし 有
オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4.巻 14(1) 2.論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 5.発行年 2019年 3.雑誌名 E-Journal GEO 6.最初と最後の頁 258-270 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
オープンアクセスとしている(また、その予定である) - 1.著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4.巻 14(1) 2.論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 5.発行年 2019年 3.雑誌名 E-Journal GEO 6.最初と最後の頁 258-270 曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 有
1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 有
1 . 著者名 市川康夫・中川秀一・小川G.F. 4 . 巻 14(1) 2 . 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 E-Journal GEO 6 . 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 有
市川康夫・中川秀一・小川G.F. 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 有
市川康夫・中川秀一・小川G.F. 14(1) 2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 3. 雑誌名 E-Journal GEO 6. 最初と最後の頁 258-270 電載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 有
2. 論文標題 フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活 フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例 5. 発行年 2019年 6. 最初と最後の頁 258-270 者載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 有 有 者 有 258-270 を読の有無 なし 有 有 者 方 発行年
フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例2019年3.雑誌名 E-Journal GEO6.最初と最後の頁 258-270電転論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有
フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例2019年3.雑誌名 E-Journal GEO6.最初と最後の頁 258-270電転論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有
フランス・ジュラ農村にみる移住者の増加と田園生活フランシュ・コンテ地域圏,カンティニ村の事例2019年3.雑誌名 E-Journal GEO6.最初と最後の頁 258-270電転論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし査読の有無 有
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 E-Journal GEO 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有
E-Journal GEO 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有
E-Journal GEO 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有
E-Journal GEO 258-270 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有
なし 有
なし 有
なし 有
なし 有
オープンアクセス 国際共著
4 ニノファン じん 国際共者
オープンアクセスとしている(また、その予定である)
1 英名4
1 . 著者名 4 . 巻
吉田国光
2 . 論文標題 5 . 発行年
漁場利用をめぐる主体間関係の分析に向けた地理学的方法の検討 2019年 2019年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
季刊地理学 101-119
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
有
なし 有 オープンアクセス 国際共著
有

1.著者名	4.巻
佐野遼平・吉田国光	74
2.論文標題	5.発行年
九谷焼産地における修学・来歴からみた技術継承 - 石川県能美市寺井地区を事例に -	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理科学	1-22
-0-2-1 1 J	1 22
	本主の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
吉田国光	12
2.論文標題	5.発行年
- 2 · 빼ス伝恩 - (書評)田和正孝(2019):『石干見の文化誌 - 遺産化される伝統漁法』昭和堂	2019年
(目前/円寸単工子(2010/・・「日」元の人口ゆ「塩圧10℃10%」以前は以上中刊手	2013—
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理空間	55-58
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
はし	無
' & ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
. ***	, <u>w</u>
1 . 著者名	4 . 巻
小島泰雄	15
2.論文標題	5.発行年
江門農村における開発と保護	2018年
江川版刊に切りる同元と体験	2010-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
地域と環境	19-28
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.14989/243200	直読の行無 無
IU. IMBUS/ ZMJZUU	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
4 ***	, <u>44</u>
1. 著者名	4 . 巻
小島泰雄	63-6
2.論文標題	5 . 発行年
田園回帰といかに向き合うか	2018年
HEIDING WICHCID IN	2010-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
地理	14-19
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
19戦闘又の501(ナクタルオンジェグト戦が士) なし	直続の行無 無
' o. ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u> </u>

1.著者名	A 344
	4 . 巻
Nguyen Quang、Kim Doo-Chul	83
2 *A-b	F 78/- F
2.論文標題	5.発行年
Farmers' landholding strategy in urban fringe areas: A case study of a transitional commune	2019年
near Ho Chi Minh City, Vietnam	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Land Use Policy	95 ~ 104
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.landusepol.2019.01.038	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1. 著者名	4 . 巻
Kim, Doo-Chul	-
2.論文標題	5 . 発行年
Transnational Migration and Rural Transition along China's Borderland	2018年
and the second s	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Infinite Rural Systems in a Finite Planet	426-431
minimo karar oyotomo mila rimito rialet	420 401
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
40	'F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际六省
オーランアノで入しばない、又はオーランアノで人が四難	-
1 节24	4 . 巻
1. 著者名	
佐藤廉也・李宝峰・高橋司	52
2 . 論文標題	F 整仁左
	5 . 発行年
アメリカ国立公文書館(NARA)所蔵の空中写真標定図 GISを用いたマップ検索システム構築に向けて	2018年
	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3.雑誌名 待兼山論叢<日本学編>	6 . 最初と最後の頁 1-17
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無
3.雑誌名 待兼山論叢<日本学編>	6 . 最初と最後の頁 1-17
3 . 雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無
3 . 雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6 . 最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著
3.雑誌名 待兼山論叢 <日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1.著者名 Sakuno, Hi rokazu 2.論文標題	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39
3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Sakuno, Hi rokazu	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 1-17 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 39 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 11-18

	4 244
1 . 著者名	4 . 巻
作野広和	65
2.論文標題	5.発行年
人口減少社会における関係人口の意義と可能性	2019年
VIANO ILAIGON GIANNIA CINEGA CONTRACTOR	20.0
	6.最初と最後の頁
経済地理学年報	10-28
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	13
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
オープンテクセスにはない、スはオープンテクセスが一般無	-
	. "
1. 著者名	4 . 巻
中川秀一	63-6
2.論文標題	5.発行年
と、調べ物と 農村空間の商品化と「田園回帰」	2018年
焼む工町の向印10〜「中國門席」	20104
- ARM 67	C P471 P// 6 T
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理	48-54
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
<i>'</i> ♦∪	***
 ナープンフクセス	日吹 井笠
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
筒井一伸	64
I TOP	
2.論文標題	5.発行年
農山村をめぐる課題と政策研究	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
経済地理学年報	52-59
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
1 . 著者名	4 . 巻
筒井一伸・嵩の和雄・尾原浩子	63-6
1-371 1.1. 15) (19.00 1-10/10/10 1	
2、44.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	F 25/= /=
2.論文標題	5.発行年
2 . 論文標題 田園回帰における継業 「家業」意識への対応として	5.発行年 2018年
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として	2018年
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として	
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名	2018年 6 . 最初と最後の頁
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として	2018年
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名	2018年 6 . 最初と最後の頁
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名 地理	2018年 6 . 最初と最後の頁 20-26
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 20-26 査読の有無
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名 地理	2018年 6 . 最初と最後の頁 20-26
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 20-26 査読の有無
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 20-26 査読の有無
田園回帰における継業 「家業」意識への対応として 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	2018年 6.最初と最後の頁 20-26 査読の有無 無

│1.著者名	4 . 巻
立見淳哉・筒井一伸	63-6
2207 W 1371 11	
2 全全产+商店	F 表生生
2.論文標題	5 . 発行年
田園回帰と連帯経済の接点をさぐる	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理	55-61
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
4.U	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	-
1 ***	4 . 巻
1 . 著者名	_
磯田弦	63-6
2.論文標題	5.発行年
田園回帰は反都市化のさきがけか?	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
· 地理	35-41
70/±	30-41
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
,	
	[=] Dby 11 ++-
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1	Λ 卷
1 . 著者名	4 . 巻
1.著者名 吉田国光・渡辺悌二	4. 巻 63-8
	63-8
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題	63-8
吉田国光・渡辺悌二	63-8
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから	63-8 5.発行年 2018年
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3 . 雑誌名	63-8
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから	63-8 5.発行年 2018年
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3 . 雑誌名	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3 . 雑誌名	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 32-39
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 32-39
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無
吉田国光・渡辺悌二 2. 論文標題	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	63-8 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 中條暁仁 2.論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 中條暁仁 2.論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名中條暁仁 2.論文標題農山村をめぐる地域論的視座	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年
吉田国光・渡辺悌二 2.論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3.雑誌名 地理 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 中條暁仁 2.論文標題 農山村をめぐる地域論的視座 3.雑誌名	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3 . 雑誌名 地理 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 中條暁仁 2 . 論文標題 農山村をめぐる地域論的視座	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 60-65
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 60-65
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 60-65
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3 . 雑誌名 地理 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名中條晩仁 2 . 論文標題農山村をめぐる地域論的視座 3 . 雑誌名経済地理学年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 60-65
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 60-65
吉田国光・渡辺悌二 2 . 論文標題 十勝地域における「大規模農業」の軌跡とこれから 3 . 雑誌名 地理 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名中條時仁 2 . 論文標題農山村をめぐる地域論的視座 3 . 雑誌名経済地理学年報 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし	5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 32-39 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 64 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 60-65

	1
1.著者名	4 . 巻
中條曉仁	10
2 소수 개표표	F 翌%二年
2 . 論文標題	5.発行年
中山間地域における無住寺院の実態と檀信徒の対応 広島県北部寺院調査の中間報告	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
教化学研究	103-109
3710 1 MIND	100 100
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
4 U	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
中條暁仁	63-6
<u> </u>	03-0
2.論文標題	5.発行年
農山村の高齢社会化と田園回帰の可能性	2018年
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	 6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
地理	27-34
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- -
1.著者名	4 . 巻
小島泰雄、筒井一伸、磯田弦、中川秀一、中條曉仁ほか	12-2
2.論文標題	5.発行年
シンポジウム報告:田園回帰と地理学理論	2017年
	· ·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
E-journal GEO	318-321
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
10.4157/ejgeo.12.318	無
	755
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
中條曉仁	63
下际境 □	03
2.論文標題	5.発行年
中山間地域における地域資源の活用実践と住民の対応	2017年
	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
経済地理学年報	171 - 181
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	☆読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	四 际六石
オーノファフ じん こはない、 又はオーノファフ ピスか 倒薬	-

4 ***	4 44
1. 著者名	4 . 巻
Sato, R.	95
2 . 論文標題	5 . 発行年
Sedentarization of nomadic shifting cultivators: The Majangir of lowland Ethiopia	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Senri Ethnological Studies	191-229
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
7 6. U	F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
. ***	
1 . 著者名	4.巻
今里悟之	155
2.論文標題	5 . 発行年
平戸島における宗教分布と集落空間構成の地形的条件	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
史淵	103-134
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
1.著者名	4 . 巻
吉田国光	90
2.論文標題	5 . 発行年
2. 論又信題 熊本県芦北町黒岩集落における人工林化にともなう山腹斜面景観の変容 - 焼畑農業衰退前後の就業動向に	5 . 発行年 2017年
熊平宗戸礼町羔石朱洛にのける人上体化にともなり山腹斜山京観の安谷 - 冼畑辰耒衰返削後の刹耒期中に 着目して -	2017 1
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理学評論	459-474
10 ±04A	to be a de for
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
THE PARTY OF THE P	
1 . 著者名	4 . 巻
佐久間安富・筒井一伸・黍嶋久好	4
- AA A ITTOT	
2. 論文標題	5.発行年
農山村集落の生活を支える地域外家族のネットワークの状況に関する調査 愛知県北設楽郡豊根村における2002年調査と2015年調査の比較を通じて	2017年
る2002年調査と2015年調査の比較を通じて 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3. 推協石 愛知大学三遠南信地域連携研究センター紀要	0.取物と取扱の貝 25-32
メンドノトコ 一位 [7] 口でかれた リュミーノ レードレダ	20 02
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
+	定 欧井芝
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	

1 . 著書名 高田岬・吉田国光 4 . 巻 10 2 . 論文標題 石川県七尾市一本杉通り商店街における商業活性化策の展開 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 地理空間 6 . 最初と最後の頁 85-95 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24586/jags.10.2.85 査読の有無 有 オープンアクセス 1 . 著書名 本田恭子・金 どっ哲・生方史数 4 . 巻 23-1 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 5 . 飛行年 2017年 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 査読の有無 無 1 . 著書名 Ehara Makoto, Hyakumura Kimihiko, Sato Ren'ya, Kurosawa Kiyoshi, Araya Kunio, Sokh Heng, Kohsaka Ryo 4 . 巻 149 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 5 . 飛行年 2018年
2 . 論文標題 石川県七尾市一本杉通り商店街における商業活性化策の展開 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 地理空間 6 . 最初と最後の頁 85-95 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10 . 24586/jags . 10 . 2 . 85 重読の有無 有 オープンアクセス 国際共著
石川県七尾市一本杉通り商店街における商業活性化策の展開 2017年 3 . 雑誌名 地理空間 6 . 最初と最後の頁 85-95 掲載論文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24586/jags.10.2_85 査読の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 23-1 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDDI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス たのおaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 4 . 巻 149
3 . 雑誌名 地理空間
地理空間 85-95 85
地理空間 85-95 85-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.24586/jags.10.2_85 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 本田恭子・金 どぅ哲・生方史数 2. 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 3. 雑誌名 地域地理研究 6. 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2. 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
10.24586/jags.10.2_85 有
10.24586/jags.10.2_85 有 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 本田恭子・金 どぅ哲・生方史数 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス 「基著名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
10.24586/jags.10.2_85 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 本田恭子・金 どぅ哲・生方史数 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセス 1 . 著者名 Ehara Makoto, Hyakumura Kimihiko, Sato Ren'ya, Kurosawa Kiyoshi, Araya Kunio, Sokh Heng, Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
コープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 本田恭子・金 どぅ哲・生方史数 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 4 . 巻 149 5 . 発行年 2017年 4 . 巻 149
1 . 著者名 本田恭子・金 どぅ哲・生方史数4 . 巻 23-12 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に5 . 発行年 2017年3 . 雑誌名 地域地理研究6 . 最初と最後の頁 10-15掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo4 . 巻 1492 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service5 . 発行年 2018年
本田恭子・金 どぅ哲・生方史数 23-1 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 国際共著 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
本田恭子・金 どぅ哲・生方史数 23-1 2 . 論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 地域地理研究 6 . 最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 重際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 国際共著 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
2.論文標題 中山間地域における高齢者の購買行動の現状 地域地理研究5.発行年 2017年3.雑誌名 地域地理研究6.最初と最後の頁 10-15掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス おし、又はオープンアクセスが困難国際共著 -1.著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo4.巻 1492.論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service5.発行年 2018年
中山間地域における高齢者の購買行動の現状津山市阿波地区を事例に2017年3.雑誌名 地域地理研究6.最初と最後の頁 10-15掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス 日本・プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難国際共著 -1.著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2.論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service4.巻 149
中山間地域における高齢者の購買行動の現状 津山市阿波地区を事例に 3.雑誌名 地域地理研究 6.最初と最後の頁 10-15 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2.論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
3.雑誌名 地域地理研究 「も、最初と最後の頁 10-15 「掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 「主著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2.論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 6.最初と最後の頁 10-15 本語の有無 無
地域地理研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 10-15 在読の有無 無 4 . 巻 149 5 . 発行年 2018年
地域地理研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 10-15 在読の有無 無 4 . 巻 149 5 . 発行年 2018年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
オープンアクセス
オープンアクセス
オープンアクセス
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
コ・著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 ・論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 4 ・巻 149 5 ・発行年 2018年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
1 . 著者名 Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、 Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 4 . 巻 149 5 . 発行年 2018年
Ehara Makoto、Hyakumura Kimihiko、Sato Ren'ya、Kurosawa Kiyoshi、Araya Kunio、Sokh Heng、 Kohsaka Ryo 2 . 論文標題 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
Kohsaka Ryo 2 . 論文標題
2.論文標題 5.発行年 Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
Addressing Maladaptive Coping Strategies of Local Communities to Changes in Ecosystem Service 2018年
Provisions Using the DPSIR Framework
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
Ecological Economics 226 ~ 238
B載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)
10.1016/j.ecolecon.2018.03.008
10.1010/j.000160011.2010.00.000
オープンアクセス 国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する
1 . 著者名 4 . 巻
117
2 . 論文標題 5 . 発行年
「田園回帰」の潮流と地域づくり 2017年
3.雑誌名 6.最初と最後の頁
自治研かごしま 22-36
担影会さのDOL(ごごクリナブご クリ神叫フ)
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
なし
ナープンフクセフ
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -

	1 . "
1.著者名	4 . 巻
小島泰雄	14
2.論文標題	5 . 発行年
延吉農村における朝鮮族の移動性と農地の流動化	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
地域と環境	25-35
也收入场	25-35
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	大きの大畑
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
小島泰雄	2016-1
.1. tal %.gt.	1 20.0
2 . 論文標題	5.発行年
中国の一人っ子政策の転換	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地理・地図資料	7-10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
\$U	無
オープンアクセス	国際共著
=	当际六有
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
****	1
1. 著者名	4 . 巻
佐藤廉也	50
2.論文標題	
	5.発行年
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景	5 . 発行年 2017年
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景	2017年
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景	2017年
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 >	2017年 6.最初と最後の頁 1-20
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 >	2017年 6.最初と最後の頁 1-20
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 -
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Satoshi Imazato	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 待兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Satoshi Imazato 2.論文標題	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Satoshi Imazato 2.論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3 . 雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Satoshi Imazato 2 . 論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3 . 雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Satoshi Imazato 2.論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3.雑誌名 Japanese Journal of Religious Studies	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 印刷中
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Satoshi Imazato 2.論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 Satoshi Imazato 2.論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3.雑誌名 Japanese Journal of Religious Studies	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 印刷中
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3 . 雑誌名 (持兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Satoshi Imazato 2 . 論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3 . 雑誌名 Japanese Journal of Religious Studies 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 印刷中
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3.雑誌名	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 印刷中 査読の有無 有
高校地理教科書における焼畑記述 誤解の拡散とその背景 3 . 雑誌名 (特兼山論叢 < 日本学編 > 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Satoshi Imazato 2 . 論文標題 Spatial Structures of Japanese Hidden Christian Organizations on Hirado Island: A Comparative Study of Three Villages and Ikitsuki Island 3 . 雑誌名 Japanese Journal of Religious Studies 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2017年 6.最初と最後の頁 1-20 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 44 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 印刷中

1.著者名中條曉仁	4.巻 62-2
2. 論文標題	5.発行年
中山間地域における地域資源の活用実践と住民の対応	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
経済地理学年報	印刷中
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 山村亜希	4.巻 14
2.論文標題	5 . 発行年
犬山城下町の空間構造とその形成過程	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
地域と環境	1-23
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名	4.巻
筒井一伸	68-3
2.論文標題	5.発行年
学界展望 村落	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
人文地理	324-327
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
〔学会発表〕 計49件(うち招待講演 2件/うち国際学会 10件) 1.発表者名	
小島泰雄	
2.発表標題 農村変化と集落再編を形態論から考える	
3.学会等名日本地理学会2020年春季学術大会	
4 . 発表年	

2020年

1 . 発表者名 作野広和 作野広和
2.発表標題 地域運営組織の設立過程と地域的意義
2
3 . 学会等名 日本地理学会2020年春季学術大会
2020年
1.発表者名
今里悟之
2.発表標題 地域運営組織と村落地理学
地域建品組織の作為地球子
3.学会等名 日本地理学会2020年春季学術大会
4.発表年
2020年
1.発表者名
金どぅ哲
2. 発表標題
地域運営組織は過疎地域再生の切り札になるか
3.学会等名 日本地理学会2020年春季学術大会
4 . 発表年
2020年
1.発表者名
中條曉仁
2.発表標題
高齢社会化と地域福祉をめぐるコミュニティの再編成
3.学会等名 日本地理学会2020年春季学術大会
4 . 発表年 2020年

. 33.74
1 . 発表者名 吉田国光
2.光衣伝因 農業インフラの管理をめぐる様々な担い手と社会ネットワーク
日本地理学会2020年春季学術大会
4 . 発表年 2020年
∠v∠v *†
1.発表者名
筒井一伸
2.発表標題
地域運営組織の可能性と直面する課題
3 . 学会等名
日本地理学会2020年春季学術大会
│ │ 4 .発表年
4 · 元农中
1. 発表者名
中川秀一
2 . 発表標題 田園回帰とコモンズ化からみた入会林野の位相
四国凹席Cコモノ人化からかに八云体野の12件
2
3.学会等名 第11回 東日本入会山村研究会研究大会
カロロ ホロナハム山19M1/6AM1/6/(A
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
1.光衣有名 中川秀一
2.発表標題
再編過程にある林業の地域構造について 林業成長産業化と地域森林管理
2019年度経済地理学会関西支部2月例会
4. 発表年 2019年

1 . 発表者名 NGUYEN Quang and KIM Doo-Chul
2 . 発表標題 Land Use and Livelihood Transformations on the Fringe of Hanoi, Vietnam under Urbanization Pressure: A Case Study
3 . 学会等名 The 14th Japan-Korea-China Joint Conference on Geography(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 DUONG Thi Thu Ha, and KIM Doo-Chul
2 . 発表標題 Agricultural Land Consolidation in Central Region of Vietnam: A Case Study in Binh Dao Commune, Thang Binh District, Quang Nam Province
3 . 学会等名 The 14th Japan-Korea-China Joint Conference on Geography(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 作野広和
2 . 発表標題 「むらおさめ」の必要性を問う - 人口減少社会における最末端集落への向き合い方 -
3 . 学会等名 大日本農会2019年度第1回農業懇話会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 作野広和
2 . 発表標題 島根県邑南町における「地区別戦略」の成果と課題 山村の持続可能性を追求する
3 . 学会等名 2019年度人文地理学会大会
4.発表年 2019年

2 . 祭表権翌 遊球山村における寺院の無住化とその地域的要因 3 . 学会等名 2019年度人文地理学会大会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 ZHANG Xiaolin, KOJIMA Yasuo 2 . 条表権證 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表者 2019年 1 . 発表者名 小島泰華 2 . 発表機器 基族実務等級場除江三角消費村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 1 . 発表者名 小島泰華 2 . 発表機器 機械の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
通路山村における寺院の無住化とその地域的要因 3 . 学会等名 2019年度人文地理学会大会 4 . 飛表客名 ZHANG Xiaolin, KOJIMA Yasuo 2 . 聚表標語 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 聚表年 2019年 1 . 聚表名名 小局泰雄 2 . 聚表模語 基於実地考察思考珠江三角洲標村的変化 3 . 学会等名 2018中国問題理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 聚表年 2018年 1 . 聚表套名 小局泰雄 2 . 聚表模語 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年科学学祈大会 4 . 死表年	中條暁仁
過疎山村における寺院の無住化とその地域的要因 3 . 学会等名 2019年度人文地理学会大会 4 . 飛表年 2019年 1 . 発表書名 ZHANG Xiaolin, KOJIMA Yasuo 2 . 発表構題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表構題 基於実地考察思考珠江三角洲機村的変化 3 . 学会等名 2019中国地理学大会(指待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小場泰雄 2 . 飛表構題 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 死表年	
過疎山村における寺院の無住化とその地域的要因 3 . 学会等名 2019年度人文地理学会大会 4 . 飛表年 2019年 1 . 発表書名 ZHANG Xiaolin, KOJIMA Yasuo 2 . 発表構題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表構題 基於実地考察思考珠江三角洲機村的変化 3 . 学会等名 2019中国地理学大会(指待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小場泰雄 2 . 飛表構題 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 死表年	
過疎山村における寺院の無住化とその地域的要因 3 . 学会等名 2019年度人文地理学会大会 4 . 飛表年 2019年 1 . 発表書名 ZHANG Xiaolin, KOJIMA Yasuo 2 . 発表構題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表構題 基於実地考察思考珠江三角洲機村的変化 3 . 学会等名 2019中国地理学大会(指待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小場泰雄 2 . 飛表構題 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 死表年	2 発主価略
3 . 学会等名 2019年 1 . 発表者名 ZNANS Viacilin、 KOJIMA Yasuo 2 . 発表機題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表機題 基於実地考察思考珠江三角洲震村的変化 3 . 学会等名 2018中間地理学大会(招待講读)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表機蹈 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表符	2 ・ 光衣標題
4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 ZHANG Xiaolin、 KOJINA Yasuo 2 . 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 聚表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 聚表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的变化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 聚表年 2018年 1 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表有名 小島泰雄 3 . 学会等名 2018年 2 . 聚表有名 小島泰雄 4 . 聚表者名 小島泰雄 5 . 聚表者名 小島泰雄 6 . 聚表者名 小島泰雄 7 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 小島泰雄 1 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 1 . 聚表春名 2 . 聚表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 聚表年	適味山村における寺院の無任化とその地域的姿因
4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 ZHANG Xiaolin、 KOJINA Yasuo 2 . 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 聚表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 聚表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的变化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 聚表年 2018年 1 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表有名 小島泰雄 3 . 学会等名 2018年 2 . 聚表有名 小島泰雄 4 . 聚表者名 小島泰雄 5 . 聚表者名 小島泰雄 6 . 聚表者名 小島泰雄 7 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 小島泰雄 1 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 1 . 聚表春名 2 . 聚表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 聚表年	
4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 ZHANG Xiaolin、 KOJINA Yasuo 2 . 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 聚表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 聚表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的变化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 聚表年 2018年 1 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表有名 小島泰雄 3 . 学会等名 2018年 2 . 聚表有名 小島泰雄 4 . 聚表者名 小島泰雄 5 . 聚表者名 小島泰雄 6 . 聚表者名 小島泰雄 7 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 小島泰雄 1 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 1 . 聚表春名 2 . 聚表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 聚表年	
4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 ZHANG Xiaolin、 KOJINA Yasuo 2 . 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 聚表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 聚表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的变化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 聚表年 2018年 1 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表者名 小島泰雄 2 . 聚表有名 小島泰雄 3 . 学会等名 2018年 2 . 聚表有名 小島泰雄 4 . 聚表者名 小島泰雄 5 . 聚表者名 小島泰雄 6 . 聚表者名 小島泰雄 7 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 小島泰雄 1 . 聚表者名 小島泰雄 8 . 聚表者名 1 . 聚表春名 2 . 聚表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 聚表年	3 学企堂夕
1 発表者名 ZHANG Xiaolin、KOJIMA Yasuo 2 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 発表名 小島泰雄 2 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 学会等名 2019中国地理学大会(招待議演)(国際学会) 4 発表年 2018年 1 発表者名 小島泰雄 2 発表構題 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 影民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 発表年	2010年度八人也在于五八五
1 発表者名 ZHANG Xiaolin、KOJIMA Yasuo 2 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 発表名 小島泰雄 2 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 学会等名 2019中国地理学大会(招待議演)(国際学会) 4 発表年 2018年 1 発表者名 小島泰雄 2 発表構題 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 影民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 発表年	/ X表在
2. 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 展民の生活空間の変遺からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表標題	
Z-ANG Xiaolin、 KOJIMA Yasuo 2 . 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2019中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	2010-
Z-ANG Xiaolin、 KOJIMA Yasuo 2 . 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2019中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	1
2. 発表標題 Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表者 小島泰雄 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表構題 展民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	ZINNO ATAOTTI, NOTINA TABU
Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
Reorganization of rural settlement under public ownership in China 3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
3. 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2010中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System	
International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System	
International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System	
4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	3 . 学会等名
4. 発表年 2019年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System
2019年 1.発表者名 小島泰雄 2.発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3.学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 小島泰雄 2.発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3.学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4.発表年	
1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
小島泰雄 2 . 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	2019年
小島泰雄 2 . 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
2 . 発表標題 基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	1.発表者名
基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	小島泰雄
基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化 3 . 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
3. 学会等名 2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	基於実地考察思考珠江三角洲農村的変化
2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
2018中国地理学大会(招待講演)(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	2 #6###
4. 発表年 2018年 1. 発表者名 小島泰雄 2. 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3. 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4. 発表年	
2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	2018中国 地理学 天会(招待講演 <i>)</i> (国除学会)
2018年 1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
1 . 発表者名 小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	2010年
小島泰雄 2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
2 . 発表標題 農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	小島泰雄
農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
農民の生活空間の変遷からみた中国の改革開放 3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
3 . 学会等名 日本地理学会2018年秋季学術大会 4 . 発表年	
日本地理学会2018年秋季学術大会 4.発表年	成以ソエルエリソタだが、フザル下出ソ以手所以
日本地理学会2018年秋季学術大会 4.発表年	
日本地理学会2018年秋季学術大会 4.発表年	
日本地理学会2018年秋季学術大会 4.発表年	
4.発表年	
	4 . 発表年

1.発表者名 KIM Doo-Chul
2.発表標題 Scalar Politics of restructuring depopulated rural communities: A case study of Jinan County, South Korea
3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 KIM Doo-Chul
2 . 発表標題 Twisted Attitudes toward Environment and Agriculture
3.学会等名 International Scientific Conference Sustainable Agriculture and Environment (招待講演) (国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 KIM Doo-Chul
2 . 発表標題 Coping with Depopulation and Demographic Ageing in Rural Japan
3 . 学会等名 the 4th Asian Conference on Geography(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 Ashinie Astin,SATO Ren'ya
2 . 発表標題 Sedentarization, immigration and land grabbing: A case from the Majangir, Southwestern Ethiopia
3 .学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System
4 . 発表年 2019年

The second secon
1.発表者名 佐藤廉也
2 . 発表標題 森の樹木に関する知識と個人差 エチオピア南西部・マジャンギルにおける「樹種同定テスト」の試み
3 . 学会等名 アフリカ学会第55回学術大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 佐藤廉也
2 . 発表標題 改善されない高校地理教科書の焼畑に関する誤記述
3 . 学会等名 2019年日本地理学会春季学術大会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 IMAZATO Satoshi、TSUTSUI Kazunobu
2 . 発表標題 Reorganization of Japanese rural settlements: Research traditions and current issues
3 .学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 作野広和
2 . 発表標題 地方都市における地域運営組織の設立意義と課題
3 . 学会等名 中四国都市学会大会
4 . 発表年 2018年

1 . 発表者名 Frank Rennie、NAKAGAWA Shuichi、ISODA Yuzuru
2 . 発表標題 Community land ownership and the reorganisation of rural settlement systems in Lewis and Harris, Scotland
3 . 学会等名 International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 中川秀一・磯田弦・宮地忠幸
2 . 発表標題 スコットランド における共有地創出の取り組み ハリス・ルイス島における土地改革の展開
3. 学会等名 2018年度日本地理学会春季大会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 YOSHIDA Kunimitsu
2. 発表標題 Changes in Mountain Slope Landscape by Expanding Artificial Forests in Kumamoto Prefecture, Japan: Focusing on the Working Styles of Residents
3 . 学会等名 International Geographical Regional Conference 2018 , Quebec, Canada (国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 吉田国光
2 . 発表標題 漁場利用をめぐる主体間関係の分析に向けた方法論的検討
3 . 学会等名 日本地理学会2019年春季学術大会
4 . 発表年 2019年

1.発表者名
中條暁仁
2.発表標題
過疎地域における寺檀関係の持続可能性
心味心物にのける寸値判例が対抗でいます。
3 . 学会等名
日本宗教学会第77回学術大会
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
中條暁仁
2 PV == 148.03
2.発表標題
中山間地域における住民参加の福祉活動と「地域共生社会」の可能性
3.学会等名
019年日本地理学会春季学術大会
. We do be
4. 発表年
2019年
1.発表者名
NAKATSUJI Susumu
2 . 発表標題
Integrating people, settlements and land into the state: reorganization of rural settlement system in Laos since 1990s
integrating people, settlements and land into the state. Teorganization of fural settlement system in Edus Since 1990s
N. I. P. E.
3 . 学会等名
International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System
4.発表年
7 · 万以干
2019年
1.発表者名
Susumu Nakatsuji
Cacama manacouj.
0 7V-1-1-03
2.発表標題
Changes in land use in Laos during the Second Indochina War
3.学会等名
2018 International Geographical Union Regional Conference
4.発表年
2018年

1 . 発表者名 小島泰雄・筒井一伸
2 . 発表標題 シンポジウム「田園回帰と地理学理論」の視圏
シンパンソム・田園凹席と地理子理論」の祝園
3 . 学会等名
日本地理学会2017年秋季学術大会
4.発表年
2017年
1.発表者名
小島泰雄
深センの農村はいかにして無くなったのか
日本地理学会2018年春季学術大会
4.発表年
2018年
1.発表者名
立見淳哉・筒井一伸
2 . 発表標題 「田園回帰」からもう一つの経済へ 連帯経済との接点を探る
3.学会等名 日本地理学会2017年秋季学術大会
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 磯田弦
V% H1 J2√
2. 発表標題
田園回帰は反都市化のさきがけか?
3 . 学会等名
日本地理学会2017年秋季学術大会
4.発表年
2017年

1. 発表者名
中川秀一
2.発表標題
農村空間の商品化と「田園回帰」
3. 学会等名
日本地理学会2017年秋季学術大会
4. 発表年
2017年
1 改主业权
1.発表者名 中條曉仁
T 际境 →
2. 発表標題
農山村の高齢社会化と田園回帰の可能性
3 . 学会等名
日本地理学会2017年秋季学術大会
4.発表年
2017年
1.発表者名
佐藤廉也
2.発表標題
森の樹木に関する知識の継承と個人差 エチオピア南西部・マジャンギルにおける利用知識調査
3 . 学会等名
2017年アフリカ学会大会
4.発表年
2017年
佐藤廉也
2
2 . 発表標題 ラオス中部・アランノイにおける食生活・食料獲得活動と出生力
フラスコロ フラフテロにのける民工店 民作1度付加到CU工/J
3.学会等名
2017年日本人口学会大会
4.発表年
2017年

1.発表者名
<u>佐藤廉也</u> ————————————————————————————————————
2 . 発表標題
小規模社会における知識の獲得プロセスと性・年齢差 「マジャンの森」における野生植物利用知識調査
3 . 学会等名
日本地理学会2017年秋季学術大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 Yoshida, K., Shoji, G., Yokoyama, S. and Thompson, E.
Toshitua, K., Shoji, C., Tokoyana, G. and Monipson, E.
2. 発表標題 Labor Allocation in Rural Households: The Case of a Suburban Mountainside Settlement in Japan
Labor Arrocation in Rural households. The case of a suburban mountainsfue settlement in sapan
3.学会等名 Association for Asian Conference Annual Conference 2018 (国際学会)
4.発表年 2018年
1.発表者名 KOJIMA Yasuo
2. 発表標題 Economic Development and Cultural Change in rural Guangzhou
gg
3.学会等名 The 33rd International Geographical Congress(国際学会)
The 33rd International Geographical Congress(国際学会)
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Ren'ya SATO and Tingzuo WANG
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Ren'ya SATO and Tingzuo WANG
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Ren'ya SATO and Tingzuo WANG 2 . 発表標題 Deforestation, Protection, Local Use and Governmental Policies on Mangrove in Hainan Island
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Ren'ya SATO and Tingzuo WANG
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Ren'ya SATO and Tingzuo WANG 2 . 発表標題 Deforestation, Protection, Local Use and Governmental Policies on Mangrove in Hainan Island 3 . 学会等名 The 33rd International Geographical Congress (国際学会)
The 33rd International Geographical Congress (国際学会) 4 . 発表年 2016年 1 . 発表者名 Ren'ya SATO and Tingzuo WANG 2 . 発表標題 Deforestation, Protection, Local Use and Governmental Policies on Mangrove in Hainan Island 3 . 学会等名

1 . 発表者名
Yamamura, Aki
2.発表標題
Z : 光衣特度 The Transforming Processes of Kyoto, the Millennium Capital of Japan
3 . 学会等名 The 33rd International Geographical Congress(国際学会)
The SSTUTITIONAL Geographical Congress (国際子云) 4.発表年
2016年
1. 発表者名
佐藤廉也・蒋宏偉・西本太・横山智
2 7%主体图3
2 . 発表標題 ラオス中部・アランノイの食生活と出生力 食事調査データの分析を中心に
3 . 学会等名
2017年日本地理学会春季学術大会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名
中辻享
2 . 発表標題 ベトナム戦争期におけるラオス山村の土地利用変化
3.学会等名
2016年人文地理学会大会
4 . 発表年 2016年
1.発表者名
中條曉仁
2 . 発表標題 高齢者や女性による地域資源活用の取り組みとその意義 静岡市中山間地域を中心として
2016年度経済地理学会奈良地域大会
4 . 発表年 2016年

〔図書〕 計19件	
1.著者名 伊藤達也、小田 宏信、加藤 幸治、中條暁仁	4 . 発行年 2020年
2.出版社 ミネルヴァ書房	5 . 総ページ数 370
3.書名 経済地理学への招待	
1. 著者名 Thompson, E., Rigg, J. and Gillen, Jeds、Shoji, G., Yoshida, K. and Yokoyama, S	4 . 発行年 2019年
2. 出版社 Amsterdam University Press	5.総ページ数 353
3.書名 Asian Smallholders in Comparative Perspective	
1 . 著者名 荒木一視・林紀代美編、吉田国光	4.発行年 2019年
2.出版社 昭和堂	5 . 総ページ数 ²⁴⁵
3 . 書名 食と農のフィールドワーク入門	

4 . 発行年

2019年

5.総ページ数 ⁵⁹

1 . 著者名

2.出版社 筑波書房

筒井一伸監修・図司直也著

3.書名 就村からなりわい就農へ 田園回帰時代の新規就農アプローチ

1.著者名	4.発行年
家中茂ほか編著、筒井一伸	2019年
	·
э шкэ	□ 4分 A° — > **##
2. 出版社	5.総ページ数
ミネルヴァ書房	304
3 . 書名	
新版地域政策入門 地域創造の時代に	
1	4 発行生
1 . 著者名	4.発行年
内山雅生、小島泰雄ほか	2018年
2 . 出版社	5.総ページ数
御茶の水書房	300
eron or a term	
3 . 書名	
中国農村社会の歴史的展開	
1	4 . 発行年
1.著者名	4 . 光1] 十
1.者者名 経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか	2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか	2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2.出版社	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか	2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2.出版社	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2.出版社 原書房	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2. 出版社 原書房 3.書名	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2.出版社 原書房	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2. 出版社 原書房 3.書名	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2. 出版社 原書房 3.書名	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2. 出版社 原書房 3.書名	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名	2018年 5 . 総ページ数
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学	2018年 5.総ページ数 720
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学	2018年 5.総ページ数 720
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2. 出版社 原書房 3.書名 キーワードで読む経済地理学 1.著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2. 出版社 原書房 3.書名 キーワードで読む経済地理学 1.著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版 3 . 書名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版 3 . 書名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版 3 . 書名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版 3 . 書名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年
経済地理学会、作野広和、中川秀一ほか 2 . 出版社 原書房 3 . 書名 キーワードで読む経済地理学 1 . 著者名 マイケル ウッズ、高柳 長直、中川 秀一 2 . 出版社 農林統計出版 3 . 書名	2018年 5.総ページ数 720 4.発行年 2018年

1.著者名 上村 靖司、筒井 一伸、沼野 夏生、小西 信義	4 . 発行年 2018年
2.出版社 コモンズ	5 . 総ページ数 ²²⁴
3.書名 雪かきで地域が育つ	
1.著者名 須山聡、宮内久光、助重雄久、平岡昭利、中條曉仁	4 . 発行年 2018年
2.出版社 海青社	5 . 総ページ数 ²⁰⁸
3.書名 離島研究Ⅵ	
1 . 著者名 佐藤廉也・宮澤仁	4 . 発行年 2017年
2.出版社 放送大学教育振興会	5 . 総ページ数 303
3.書名 現代人文地理学	
1.著者名 池谷和信編、佐藤廉也	4 . 発行年 2017年
2.出版社 東京大学出版会	5 . 総ページ数 320
3.書名 狩猟採集民からみた地球環境史	

1 . 著者名	4 . 発行年
島田周平・上田元編、佐藤廉也	2017年
2.出版社	5.総ページ数
朝倉書店	176
3.書名	
ファリカ	
	I
1.著者名	4 . 発行年
北澤満編、筒井一伸	2018年
	5 . 総ページ数
清文堂出版	290
3 . 書名	
3 . 書名 軍港都市史研究 佐世保編	
十/8月1770 江上小門	
1.著者名	4.発行年
「・看百百 結城正美・黒田智編、吉田国光	2017年
	- '
2.出版社	5 . 総ページ数
2 · 古版社	5 . 総ペーン数 344
\C HM □ IN\	
3 . 書名	
里山という物語 - 環境人文学の対話	
1.著者名	4 . 発行年
	4 . 発行年 2018年
本 → i H wild 「	2010-
	F 1/1 .0 > \\
2.出版社	5.総ページ数 422
吉川弘文館	424
3 . 書名	
景観史と歴史地理学	

4 ***	4 38/-/-
1.著者名 池谷和信(佐藤廉也)	4.発行年 2017年
	2511 1
2.出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	307
3.書名	
狩猟採集民からみた地球環境史	
1	4 2 5/2/7
│ 1 .著者名 │ 田中良之先生追悼論文集編集委員会編(佐藤廉也)	4.発行年 2016年
四十八人/J工厂下HIII人不同所及来公园(工场/NO)	2010 1
2.出版社	5.総ページ数
中国書店	602
3 . 書名	
考古学は科学か?(上)	
1.著者名	4.発行年
「・看有有 中朋美・小笠原拓・田川公太朗・筒井一伸・永松大	2017年
2.出版社	5.総ページ数
筑波書房	161
インターローカル つながる地域と海外	
〔産業財産権〕	
(在未构正正)	
[その他]	
集落再編の国際比較と生活空間論による再考 ホームページ http://www.kojima.geo.h.kyoto-u.ac.jp/shuraku/	
interior managed interpretable and of production and of	

6 . 研究組織

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	金 どう哲	岡山大学・環境生命科学研究科・教授	
研究分担者	(Kim Doochul)		
	(10281974)	(15301)	
	佐藤 廉也	大阪大学・文学研究科・教授	
研究分担者	(Sato Renya)		
	(20293938)	(14401)	
	今里 悟之	九州大学・人文科学研究院・准教授	
研究分担者	(Imazato Satoshi)		
	(90324730)	(17102)	
	作野 広和	島根大学・学術研究院教育学系・教授	
研究分担者	(Sakuno Hirokazu)		
	(50284146)	(15201)	
研究	中川 秀一 (Nakagawa Shuichi)	明治大学・商学部・専任教授	
	(00298415)	(32682)	
	筒井 一伸	鳥取大学・地域学部・教授	
研究	(Tsutsui kazunobu)		
<u></u>	(50379616)	(15101)	
研究分担者	磯田 弦 (Isoda Yuzuru)	東北大学・理学研究科・准教授	
	(70368009)	(11301)	
	中條 曉仁	静岡大学・教育学部・准教授	
研究分担者	(Nakajo akihito)		
	(40432190)	(13801)	
<u> </u>	·	!	

6.研究組織(つづき)

0_	. 研究組織(つづき)		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	中辻 享	甲南大学・文学部・教授	
研究分担者	(Nakatsuji Susumu)		
	(60431649)	(34506)	
	吉田 国光	金沢大学・学校教育系・准教授	
研究分担者	(Yoshida Kunimitsu)		
	(70599703)	(13301)	
	小方 登	京都大学・人間・環境学研究科・教授	
研究分担者	(Ogata Noboru)		
	(30160740)	(14301)	
	山村 亜希	京都大学・人間・環境学研究科・教授	
研究分担者	(Yamamura Aki)		
	(50335212)	(14301)	
Щ	(000002:2)	1 - : : /	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	野間 晴雄	関西大学・文学部・教授	
連携研究者	(Noma Haruo)		
	(00131607)	(34416)	
	高野 和良	九州大学・人間環境学研究院・教授	
連携研究者	(Takano Kazuyoshi)		
	(20275431)	(17102)	
	星野 敏	京都大学・地球環境学堂・教授	
連携研究者	(Hoshino Satoshi)		
	(60192738)	(14301)	

7 . 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計3件

国際研究集会	開催年
International Workshop for the Reorganization of Rural Settlement System	2019年~2019年
国際研究集会 Land, Housing and Farming on the Peri-Urban Fringe: Recent developments in the UK and Australia	開催年 2016年~2016年
国際研究集会	開催年
地理学の都市農村計画における応用 中国河南省滑県の都市農村総合計画を例として	2017年~2017年

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
中国	Nanjing Normal University
エチオピア	Addis Ababa University
ラオス	National University of Laos
英国	University of the Highlands and Islands